

## TCFD\*提言への対応

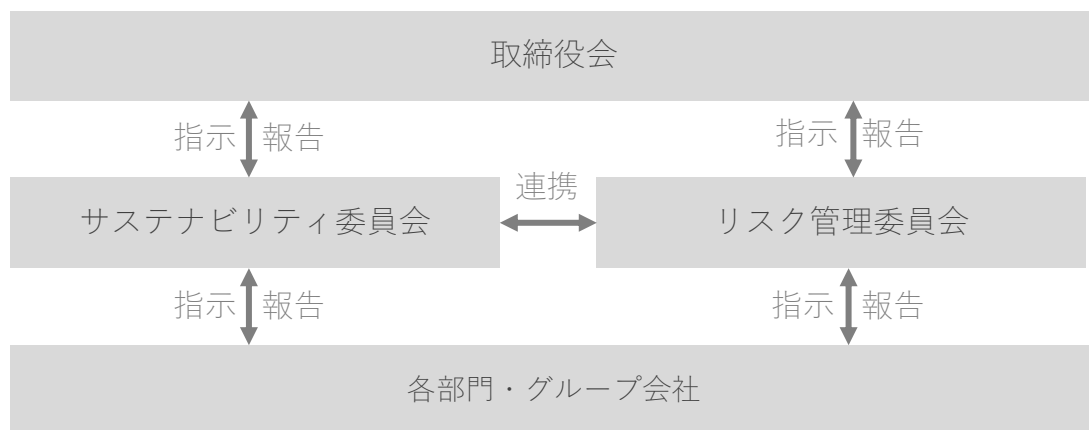
当社グループは、気候変動が事業の持続的成長へ影響を及ぼすことを認識し、TCFD提言に基づいた取り組みを進めています。2022年度に気候変動による臨床検査事業・調剤薬局事業・ICT事業のリスクと機会の検討を行いました。今後も検討を継続し、適切な情報開示に努めていきます。

\*TCFD:Task Force on Climate-related Financial Disclosuresの略。G20からの要請を受け、金融安定理事会（FSB）により設置された気候関連財務情報開示タスクフォース。

## ガバナンス

気候変動対応については、取締役会のもと、サステナビリティ委員会がリスク・機会の特定と評価、その評価の見直しを行い、年1回以上取締役会に報告します。取締役会はサステナビリティ委員会からの報告に基づいて、気候変動対応における方針の決定、監督を行います。事業会社の各部門は、上記の方針に基づき、対応を実施します。気候変動に関するリスクと機会については、リスク管理委員会と連携し、リスクマネジメント体制において管理します。

### ➤ 組織体制と役割



## リスク管理

サステナビリティ委員会は、気候変動に関連するリスクと機会を、それぞれ発生可能性、影響度、対応策の有無などで評価し重要度を決定しています。評価にあたっては、必要に応じて関連する各部門にリスクインタビューを行い、毎年見直しを実施しています。さらにリスクと機会に対応策を立案し、設定した指標により対応策の進捗を管理しています。

気候変動に関連するリスクと機会も含め、重要度が高いものについてはリスク管理委員会に報告され、リスク管理委員会の各委員が組織横断的に調査、審議し答申を行い、必要に応じて取締役会に報告しています。

## 戦略

### シナリオ分析

今回のシナリオ分析においては主要な事業である臨床検査事業・調剤薬局事業・ICT事業を対象に、2030年度の影響を検討しました。

シナリオは、脱炭素へ移行する2°Cシナリオと、現状を上回る温暖化対策が取られず温暖化が進行する4°Cシナリオの2つを検討しました。検討にあたっては、IEAが発行する「World Energy Outlook」の各シナリオ、IPCCが採用するSSP（共有社会経済経路）シナリオ、及びRCP（代表的濃度経路）シナリオ、政府等が発行した将来予測や計画を参照しました。また、それぞれリスク・機会の項目において、影響が大きい方のシナリオを参照しました。

シナリオに基づくリスクと機会の抽出を行い、必要な対応を検討した結果、臨床検査事業・調剤薬局事業・ICT事業における、気候変動に伴う重大な事業リスクは確認されませんでした。

	項目	事象	潜在的な影響	対応の方向性	事業 リスク	事業 機会
移行 リスク・ 機会  2°C シナリオ	政策	GHG排出量の規制強化 炭素税の導入	<b>【リスク】</b> 規制の強化および炭素税の導入による、燃料、原材料調達等の事業コストの増加 <b>【機会】</b> 物流手段の多様化、ICT活用による業務の効率化	<ul style="list-style-type: none"> <li>コスト増加の影響は限定的であるものの、集配網の効率化と、ガソリン車の削減を行い、機会へと変えていく</li> </ul>	小	○
		脱炭素移行を背景とした、業務および診療のリモートの浸透	<b>【リスク】</b> オンライン診療の浸透に伴う検査需要・受診患者の減少 <b>【機会】</b> ICT活用による業務の効率化・ペーパーレス化 <b>【機会】</b> 医療環境の変化への対応による収益機会の拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICTを活用した業務の効率化を加速し、さらに新たな病院・診療所支援ビジネスの開発を目指す</li> </ul>	小	○
	テクノロジー	低炭素技術活用へ移行	<b>【リスク】</b> EV車両等への更新によるコスト負担 <b>【機会】</b> EV車両等への更新による燃料コストの削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>EV車両等の環境配慮型車両を段階的に拡大する</li> </ul>	小	○
物理 リスク・ 機会  4°C シナリオ	急性	気象災害の発生頻度増加と規模の拡大	<b>【リスク】</b> 集配網・交通網の寸断によるサービスの一時停止 <b>【リスク】</b> 自社拠点・医薬品等の被災によるサービスの一時停止	<ul style="list-style-type: none"> <li>BCPの継続的な見直しにより、早期復旧と安定したサービスの提供を行う</li> <li>他拠点・他薬局におけるサポート体制を強化する</li> </ul>	小	—
	慢性	気象変動に伴う疾患の増加、健康リスクの高まり	<b>【機会】</b> 検査需要の増加、気候変動による処方内容の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症や予防需要拡大に備えた検査体制・調剤体制を強化する</li> </ul>	—	○